



宮田まゆみ
(笙・しょう)

吉野直子
(ハープ)

みんなで「音楽のトビラ」をあけてみよう

ほら、そこには聴いたことのない素敵な音の世界が!

あけてみよう!“音楽のトビラ”

《 program 》

雅楽古典曲:平調調子(笙) / H.ルニエ:いたずら小鬼の踊り(ハープ)

F.リスト=ルニエ:愛の夢(ハープ) / R.HP.プラッツ:線香花火(笙)

細川俊夫:うつろひ(ハープ&笙) / J.S.バッハ=グノー:アヴェ・マリア(ハープ&笙)

2018年7月26日(木) 14:00開演(13:30開場/15:00終演予定)

京都コンサートホール アンサンブルホールムラタ (地下鉄「北山」駅下車①③出口南へ徒歩5分)

Thursday, 26 July 2018, 13:30 Open 14:00 Start at Kyoto Concert Hall Ensemble Hall Murata

全席自由:おとな(19歳以上)2,000円/会員*1,800円/子ども(5歳以上18歳以下)1,000円

京都コンサートホールチケットカウンター

ご予約
お問い合わせ

京都コンサートホール TEL.075-711-3231 10:00~17:00
第1・第3月曜休館(休日の場合は翌平日)

24時間いつでも! オンラインチケット購入

詳しくはWEBで

*会員:京都コンサートホール・ロームシアター京都Club(会費:1,000円)と京響友の会会員が対象。※障がいのある方割引:おとな1,800円、子ども900円(京都コンサートホール・ロームシアター京都のみで取扱。窓口にて要証明書。)

《プレイガイド》 ●ロームシアター京都チケットカウンター …… TEL.075-746-3201 10:00~19:00/年中無休(臨時休館日を除く)
●ローソンチケット…………… TEL.0570-000-407(Lコード: 53380)

託児室のご案内

4歳以下のお子さまは会場にお入りいただけません。託児室(要予約/1歳以上/定員有/有料1,000円)をご利用いただけます。7月19日(木)までにTEL.075-711-2980へご予約ください。

*都合により、出演者や曲目等が変更になる場合がございます。予めご了承ください。

◎主催:京都コンサートホール(公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団)/京都市

◎後援:村田機械株式会社

あらゆる大人と子どもへ贈る「音楽の“トビラ”」 世界的奏者2人が織り成す、未知なるハーモニー!



笙 (しょう)

「笙」は、雅楽で用いられる管楽器のひとつです。竹で出来た17本のパイプが束ねられ、そのうち15本の竹管に金属のリードが付いていて、息の出し入れによって音を鳴らします(リードのない2本は無音です)。通常の管楽器と異なる点は「和音」を奏でられるところ。透明感のある美しい音が鳴り響きます。

ハープ

「ハープ」は撥弦楽器(はつげんがっき・弦をはじいて音を出す楽器のこと)の一つです。弓のように湾曲した枠に通常47本の弦を張り、からだ全体で支えて両手で演奏します。ハープの下側につけられたペダルは、音高を変えるためのもの。楽器の起源は、前3000年ごろで、メソポタミアやエジプトにさかのぼります。



宮田まゆみ (笙) Mayumi MIYATA/Shō

東洋の伝統楽器「笙(しょう)」を国際的に広めた第一人者。古典雅楽はもとより、現代音楽、オーケストラとの共演などにより、「笙」の多彩な可能性を積極的に追求している。国立音楽大学ピアノ科卒業後、雅楽を学ぶ。1979年より国立劇場の雅楽公演に出演。1983年より笙のリサイタルを行って注目を集める。古典雅楽はもとより、武満徹、ジョン・ケージ、ヘルムート・ラッペンマン、細川俊夫など現代作品の初演も数多く、小澤征爾指揮サイトウ・キネン・オーケストラ、シャルル・デュトワ指揮NHK交響楽団、アンドレ・プレヴィン指揮ニューヨーク・フィルハーモニック、ウラディーミル・アシュケナージ指揮チェコ・フィルハーモニー管弦楽団、大野和士指揮ベルギー王立歌劇場管弦楽団、ジョナサン・ノット指揮バンベルク交響楽団、準・メルクル指揮リヨン国立管弦楽団、アレクサンダー・リープライヒ指揮ミュンヘン室内管弦楽団、佐渡裕指揮ベルリン・ドイツ交響楽団、BBC交響楽団、WDRケルン放送交響楽団ほか国内外のトップオーケストラと数多く共演。加えて、ザルツブルク、ウィーン・モデルン、ルツェルン、シュレスヴィヒ・ホルシュタイン、パリの秋、アヴィニヨン、ダルムシュタット、ドナウエッシンゲン、タンゲルウッドをはじめとする各国の音楽祭への参加、ウィーン、パリ、アムステルダム、ミラノ、ニューヨークなどでのリサイタルと幅広く活躍。近年ではケージ『One9 (笙独奏のための)』全曲演奏会、古典「調子・入調」全曲演奏会などでも高く評価されている。98年の長野オリンピック開会式で「君が代」演奏の模様は全世界からの注目を集めた。芸術選奨文部大臣新人賞、エイボン女性年度賞「芸術賞」、中島健蔵賞、横浜文化賞奨励賞、日本伝統文化振興賞、佐治敬三賞、松尾芸能賞優秀賞、芸術選奨文部科学大臣賞をそれぞれ受賞。国立音楽大学客員教授。



吉野直子 (ハープ) Naoko YOSHINO/Harp

ロンドン生まれ。6歳よりロサンゼルスでスーザン・マクドナルド女史のもとでハープを学び始める。1981年に第1回ローマ国際ハープ・コンクール第2位入賞。1985年には第9回イスラエル国際ハープ・コンクールに参加者中最年少で優勝。これまでにベルリン・フィル、イスラエル・フィル、フィルハーモニア管、フィラデルフィア管、ウィーン・コンツェントゥス・ムジクスなど欧米の主要なオーケストラと共演を重ねている。また、イギリス室内管、ベルリン・フィル・ヴァルトトゥオーゾ、パイヤール室内管、水戸室内管、フランツ・リスト室内管、ウィーン室内管、オーヴェルニュ室内管など優れた室内管弦楽団にもソリストとして招かれ、リサイタルもニューヨーク、ウィーン、ロンドン、東京など世界各地で行っている。特に1994年、ヴァチカンのシステリーナ礼拝堂での修復記念コンサートは大きな注目を集めた。また、ザルツブルク、ロッケンハウス、ルツェルン、グシュタード、シュレスヴィヒ・ホルシュタイン、サイトウ・キネン・フェスティバル松本、マールボロ、モーストリー・モーツァルト・フェスティバルなどの世界の主要音楽祭にも度々招かれ、常に好評を博している。室内楽の交流も幅広く、ヴァイオリンのギドン・クレーメル、ヴィオラのヴェロニカ・ハーゲン、今井信子、チェロのクレメンス・ハーゲン、フルートのオーレル・ニコレ、ジャン・ピエール・ランパル、ウォルフガング・シュルツ、エマニュエル・パユなどの世界の優れたアーティストたちと定期的に共演。レコーディング活動も活発で、これまでにテルデック、フィリップス、ソニー・クラシカル、ヴァージン・クラシックス等に多数録音。2016年には自主レーベルgraziosoを創設。最新盤は「ハープ・リサイタル3 〜パッサ・モーツァルト・シューベルト・ブラームス 他」。1985年アリオン賞、1987年村松賞、1988年芸術祭賞、1989年モービル音楽賞奨励賞、1991年文化庁芸術選奨文部大臣新人賞、エイボン女性芸術賞をそれぞれ受賞している。国際基督教大学卒業。 <http://www.naokoyoshino.com/>

京都コンサートホール アンサンブルホールムラタ



チケットのご予約
お問い合わせ

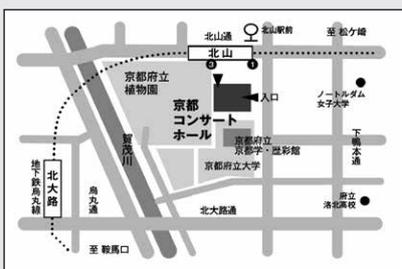
TEL.075-711-3231 (10:00~17:00)

第1・第3月曜休館(休日の場合は翌平日)

京都コンサートホール
Kyoto Concert Hall

京都コンサートホール
@KCH_Kyoto

公式ブログ
京都コンサートホール
<http://blog.kyotoconcerthall.org>



公演当日、蒔絵(まきえ) ハープもお楽しみ頂けます!

人間国宝・室瀬和美氏が美しい蒔絵を楽器に施した「彩韻ハープ」。目と耳の両方でハープをお楽しみください。

制作：重要無形文化財「蒔絵」保持者
室瀬和美氏